



SPORTS
DENZAI
CUP
AKU WAKU
DENZAI
2020 JEDA アクションプラン

全日電材連
eスポーツ全国大会
ESPORTS DENZAI
ROUND 3

ワンタッチの差で優勝を逃した
前回大会から半年。

レジェンドも唸る プレイヤーを揃えて、 日本電商が悲願の初優勝!

(使用タイトル:ぶよぶよeスポーツ)

全日電材連・eスポーツ全国大会「DENZAI CUP」～ROUND3～が8月30日(土)、午前11時より esports Style UENO(東京都台東区)にて開催され、株式会社日本電商(大阪府大阪市中央区。大阪府電設資材卸業協同組合)が前回、ワンタッチの差で敗退した悔しさをバネに下剋上を果たし、3代目王者の栄冠を勝ち取った。

日本の電気設備資材(略して、電材(DENZAI))卸会社による協同組合の全国組織、全日本電設資材卸業協同組合連合会(略称:全日電材連)に加盟する約500社の中から参加した16社による独自のトーナメント方式を勝ち抜き、見事な優勝を手にした。

詳細やアーカイブ動画は、全日電材連ホームページ「eスポーツ大会」ページを参照下さい。

<https://www.jeda.or.jp/esports3>



© SEGA

左奥から村田選手・神藤選手・加藤選手、左下から実況解説の ALF 様、寺西選手、実況解説の momoken 様

予選トーナメントから圧倒的な強さを誇った日本電商と、1回戦完全勝利の滋賀特機が光る！

第2回大会では、大雪に見舞われ、交通機関が混乱し、季節的に感染症等の流行もあることから、第3回大会から夏開催へと移行した、DENZAI CUP。

第3回大会の予選トーナメント1回戦・決勝は、午前10時15分から esports Style UENO の MeetUp!!!、配信ルームを利用して、4つのブロックに分かれ、シングルスとダブルスの両試合の合計WIN数で勝敗を争った。

今大会は「ストリートファイター6」から三転、パズルゲームの「ぷよぷよeスポーツ」に使用ソフトを変更し、勝ち上がるチームが全く予想の付かない展開。そんな中、予選Supported by ブロック (Supported by 日東工業(株)) では、1回戦、滋賀特機株式会社 (滋賀県大津市。滋賀電設資材卸業協同組合) が、3大会連続出場の不二電機株式会社 (大阪府大阪市平野区。大阪府電設資材卸業協同組合) を1ROUNDも落とさずに完全勝利を決める大記録を達成。しかし、その滋賀特機をも圧倒したのが日本電商。予選決勝は滋賀特機相手に、1ROUNDを落としただけ

の驚異的な強さを見せてつけて勝利を収めた。

今大会の予選ブロック名は、協賛メーカーの商材名を取り入れたネーミングライツを採用。iD series ブロック (Supported by パナソニック(株)EW社) は、初代王者の福西電機株式会社 (大阪府大阪市北区。大阪府電設資材卸業協同組合)、TENQOOブロック (Supported by 東芝ライテック(株)) は、第1回大会3位の杉本電機産業株式会社 (神奈川県川崎市。神奈川県電設資材卸業協同組合)、misolaブロック (Supported by 三菱電機(株)) は、第2回大会に続き、株式会社ライコム (神奈川県横浜市。神奈川県電設資材卸業協同組合) がそれぞれ予選優勝を果たした。

下廻上決勝トーナメント前半戦。

女性選手の活躍がキラリと光る

好ゲームの続出！

午前11時。下廻上決勝トーナメントからYouTUBEの生配信を開始し、特別ゲストとして実況解説にぷよぷよ界のレジェンドプレイヤー・ALF様、ぷよぷよ最強格プレイヤーのmomoken様を迎えて、対戦を開始した。

前半戦は予選ブロック4つの内、iD series ブロック (Supported by パナソニック(株)EW社) とTENQOOブロック (Supported by 東芝ライテック(株)) の2つの予選トーナメントの結果を踏まえて、下廻上決勝トーナメントの組み合わせを決め、ベスト4の2チームを決めるまでの対戦を行った。

下廻上決勝トーナメントは、6戦先勝リレー方式を採用。1区はどちらかが2勝したら両チーム選手交代で得点は2区へ引き継ぎ、2区はどちらかが4勝したら両チーム選手交代で得点は3区へ引き継ぎ、3区で6勝に早くだどり着いたチームを勝利とした。

1回戦第1試合は、初出場の昭和電機産業株式会社 (長野県長野市。長野県電設資材卸業協同組合) と前回ベスト4の快進撃を魅せた田中商事株式会社 (東京都品川区。東京電設資材卸業協同組合) の戦。昭和電機産業は1区で、大会初となる女性選手が対戦に出場。村上選手が2-0とストリートで勝利を収めた勢いが波となり、2区、3区と田中商事を圧倒して、見事に初勝利を収めた。前回大会で好成績を残した田中商事が開幕戦の緊張感に飲まれたか、まさかの初戦敗退で会場に動揺が走った。

1回戦第2試合では、こちらも初出

DENZAICUP ～ROUND 3～ 予選トーナメント結果 (2025.8.30) 予選トーナメントは、シングルスとダブルスを制した数の記載。

iD seriesブロック1位：福西電機						TENQOOブロック1位：杉本電機産業					
予選決勝①			0-2 (11-14)			予選決勝②			1-1 (12-9)		
予選1回戦①		1-1 (9-10)		予選1回戦②		予選1回戦③		0-2 (2-14)		予選1回戦④	
昭 和 電 機 産 業	小 島 電 機 工 業	シングルス 2-7 ダブルス 7-3	シングルス 5-7 ダブルス 6-7	福 西 電 機	桜 田 電 気 工 業	田 中 商 事	杉 本 電 機 産 業	シングルス 5-7 ダブルス 7-2 1-7 1-7	因 幡 電 機 産 業	シングルス 7-0 ダブルス 7-4	藤 井 産 業
misolaブロック1位：ライコム						Spartectブロック1位：日本電商					
予選決勝③			2-0 (14-8)			予選決勝④			0-2 (1-14)		
予選1回戦⑤		1-1 (13-8)		予選1回戦⑥		予選1回戦⑦		2-0 (14-0)		予選1回戦⑧	
ラ イ コ ム	牛 山 電 工	シングルス 6-7 ダブルス 7-1	シングルス 7-4 ダブルス 7-4	明 電 産 業	ト ベ	滋 賀 特 機	不 二 電 機	シングルス 0-7 ダブルス 1-7 7-0	日 本 電 商	シングルス 7-2 ダブルス 7-1	山 陰 パ ナ ソ ニ ッ ク

場の桜田電気工業株式会社（東京都港区。東京電設資材卸業協同組合）と2大会連続出場となる藤井産業株式会社（栃木県宇都宮市。北関東電設資材卸業協同組合）が対戦。大会慣れしている藤井産業が1区を2-0で先制。2区は桜田電気工業・太田選手と藤井産業・人見選手の女性選手対決となり、太田選手が持ち前の明るさも合いましたプレーで4-2と大逆転。桜田電気工業メンバー大熱狂のまま3区も制して、こちらも見事初勝利を得た。

2回戦第1試合は、前回大会1回戦から登場もベスト8まで駆け上がった因幡電機産業株式会社（大阪府大阪市西区。大阪府電設資材卸業協同組合）が登場。初出場で勢いに乗る昭和電機産業を寄せ付けず、1-3区までを制して、6-1で勝利を収め、1番乗りで2大会連続のベスト8入りを決めた。

2回戦第2試合は、全員女性選手メンバーで登録頂いた、小島電機工業株式会社（東京都北区。東京電設資材卸業協同組合）が登場。1回戦勝利で団結力が増した桜田電気工業が1区を2-0で先制勝利するも、2区に登場した小島電機工業・まりな選手が桜田電気工業・太田選手との女性選手対決を制して逆転。3区も小島電機工業・かの選手の見事なプレーが炸



2戦負け無し
福西電機の切り込み隊長・西選手



お子様の応援を励みに奮闘する
杉本電機産業・三橋選手

裂してベスト8入りを決めた。

準々決勝第1試合、予選 iD series ブロック優勝を決めた、初代王者の福西電機が登場。今年こそベスト8の壁を乗り越えたい因幡電機産業は、2回戦1区でストレート勝利を収めた女性選手・川合選手が奮闘するも、福西電機・西選手が1区勝利。2区も福西電機・不動のメンバー・山本選手が落ちて勝利を収める。後

が無くなった因幡電機産業は、前回大会に続いて大黒柱の松田選手に全てを賭けるも、福西電機・2大会ぶりの優勝を託された荒木選手が勝利し、見事にベスト4へと導いた。

準々決勝第2試合、予選TENQOOブロック1位の杉本電機産業株式会社が登場。1区・2区共にストレート勝ちで予選優勝の実力を魅せつける杉本電機産業に対して、3区開始早々、小島電機工業の柱・かの選手が2ROUND連続勝利で追いかけるも、配信視聴しているお子様へ活躍を見せたいマパパワーが炸裂した杉本電機産業・三橋選手が逆転勝利で準決勝へ進出した。

下剋上決勝トーナメント後半戦は、逆転と圧倒の見どころ満載な対戦ばかり！

休憩を挟んだ後、後半戦からは、予選misolaブロック（Supported by三菱電機株）とSupported byブロック（Supported by日東工業株）の結果を踏まえた下剋上決勝トーナメントを1回戦〜準々決勝までを行った。

1回戦第3試合は、第1回大会準優勝、実力派の山陰パナソニック株式会社（島根県出雲市。山陰電設資材

卸業協同組合）と初出場の株式会社トベ（宮城県岩沼市。東北電設資材卸業協同組合）が対戦。1区は、同じ苗字の「田村」対決が実現。拮抗した勝負は2―1でトベに軍配が上がる。山陰パナソニックはエースの村本選手を2区で抜擢した采配が的中し、4―2と逆転に成功。後が無くなったトベは平井選手に全てを賭けるも、山陰パナソニックの柱・中村選手が連続勝利で2回戦進出を決めた。

1回戦第4試合は、今大会1番の盛り上がりを見せた対戦となった。どちらも3大会連続出場となった牛山電工株式会社（埼玉県川越市。埼玉電設資材卸商協同組合）と不二電機の二戦。1区は2―1で辛くも不二電機・財津選手が逃げ切るも、2区では牛山電工・吉田社長が登場。会場のボルテージが最高潮に達し、「全消し」の強運も見せつけて逆転に成功。3区は両チームのエース対決となり、1ROUND目で牛山電工・今村選手が先制し、このまま勝負あつたかと思われたが、不二電機エースの野村選手が脅威的な粘りで3連勝と追い上げ、5―5の同点まで追いつく。ラスト勝負は全消しからスタートし、実況解説のmomoken様からも「もう普通の勝負じゃない」と言わしめるほどの白熱のデッドヒートは、4連勝した不二

電機がミラクル逆転勝利で2回戦に進出した。

2回戦第3試合は、予選1回戦で完全勝利を収めた滋賀特機が登場。1回戦逆転勝利の山陰パナソニックは、1区で田村選手がストレート勝ちを収め、2区ではエースの村本選手を送り出し、このまま波に乗るかと思われたが、滋賀特機の改田選手が卓越した技術を魅せつけ、4連勝で逆転に成功。最終3区は滋賀特機・奥野選手、山陰パナソニック・中村選手の実力者同士の対決は滋賀特機に軍配が上がり、6―4でベスト8に進出した。

2回戦第4試合は、ミラクルを起こした不二電機と予選misolaブロック準優勝の明電産業株式会社（栃木県宇都宮市。北関東電設資材卸業協同組合）の対戦。ところが、1回戦のミラクル勝利が幻だったかのように、明電産業が着実にWIN数を重ね、6―0のストレート勝利。良さを発揮出来ず、不二電機が2回戦敗退。明電産業は3大会連続出場で初めてのベスト8入りを決めた。

準々決勝第3試合。予選misolaブロック1位通過で前回大会3位の株式会社ライコムと、2回戦で強豪・山陰パナソニックを倒した滋賀特機の対戦は、決勝戦と言われているかもしれない程の名勝負だった。



2年連続予選1位
ライコム・斉木選手



明電産業初の
ベスト8の立役者・野沢選手

1区はライコムが2―1と接戦を制するも、2区で滋賀特機が逆転に成功。3区では、前回大会・個人成績3位のライコム・稲葉選手が登場し、滋賀特機は2回戦で活躍した改田選手を送り出す。1ROUND目に滋賀特機・改田選手が先制するも、2・3ROUND目をライコム・稲葉選手が制して同点に追いつく。緊迫感のある二進二退の攻防。手に汗握る展開は、ラ

スト2ROUNDを見事に制した改田選手が滋賀特機を初のベスト4へ導いた。

準決勝第4試合。Spartectブロックで圧倒的な強さを見せた日本電商が出場会社最後の登場。初のベスト8で勢いに乗る明電産業だったが、明電産業が何もさせてもらえなかったと言えるほど、電光石火のごとく、日本電商が11分で試合を決めた。日本電商の驚異的な速さと強さに、会場も騒然となる空気が漂っていた。

前回大会最下位からの下剋上か、 前回大会ワンタッチの差で優勝を 逃したチームの下剋上か

2度目の休憩を挟んだ後、準決勝を開始。

準決勝第1試合は、2大会ぶりの優勝を目指す、男性社員メンバーで固めた福西電機と、前回大会最下位からの下剋上を目指す、滋賀特機の戦い。1区は福西電機・西選手が滋賀特機の久保田選手を2-1と接戦で先制するも、2区は福西電機・山本選手が大ブレイク。滋賀特機・奥野選手がGTRの積み方をさせないように、細かい連鎖を重ねるプレーに4連敗。追い込まれた福西電機は3区で荒木選手に賭け、2連勝で追いかける。しかし、滋賀特機・改田選手の安定した階段積み

の作戦が何度も発動し続け、逃げ切りに成功。策略で攻めた滋賀特機が頭脳プレーで初の決勝進出を決めた。

準決勝第2試合は、2年ぶり2回目のベスト4進出となった杉本電機産業が初の決勝進出をかけ、圧倒的な強さを見せつける日本電商に挑む。1区は、杉本電機産業の池田選手が1ROUND目を制するも、日本電商・リザーブの神藤選手が細かい連鎖の追撃の連続と鮮やかな5連鎖で接戦を制す。2区、1ROUND目は、細かい連鎖を積みかける日本電商・加藤選手が制するも、杉本電機産業三橋選手が会心の2連続4連鎖のスーパープレイでタイに持ち込むが、加藤選手が細かい連鎖のスピーディーな追撃の連続が手数で上回り、接戦を制した。3区のリーダー対決、杉本電機産業・吉開選手が3連鎖のGTR崩しで攻めるが、日本電商・寺西選手の対応が早く、怒涛の7連鎖で1ROUND目を制し、2ROUND目も7連鎖、3ROUND目は5連鎖ダブルに追撃の3連鎖と、怒涛の攻撃を見せて完勝。日本電商は、前回大会で届かなかった優勝に王手をかけた。

最終決戦。実は3年連続で、予選ブロック決勝で対戦したチーム同士の試合となった。第1回は予選決勝で山

陰パナソニックに敗退した福西電機がうつかり勝ちで優勝。前回は和歌山電工・八洲電業・スズデンの合同チームが予選決勝で勝利した強さを決勝でも発揮しての優勝。

第3回の予選決勝のこのカードは、日本電商がシングルス・ダブル共に圧勝していたが、最終決戦は勝ち抜き戦。2戦先勝方式で相手3名を倒した時点で優勝となる対戦方式に変更させる点がどう影響するか。

最終決戦の1stバトル。日本電商は前回大会も最終決戦を経験している村田選手をスターターで起用。細かい連鎖で寄せ付けず、滋賀特機・久保田選手を圧倒して、まず1勝。

2ndバトル。滋賀特機は、下剋上決勝トーナメント3戦無敗（ROUND勝利8勝4敗）の奥野選手で追いかける。

奥野選手が階段積みからの3連鎖、2連鎖で追い込むが、村田選手の粘り強い、2連鎖の連続でお邪魔ぶりを掘り返しながら逆転に成功して、1ROUND目を制す。2ROUND目、奥野選手が階段積みで4連鎖を繰り出す、日本電商・村田選手が強烈な5連鎖のお返し。追撃の2連続の2連鎖攻撃で王手をかけた。

後が無くなった滋賀特機は、大車輪の活躍を魅せている改田選手に全ての望みを託した。

3rdバトル。日本電商・村田選手が3連鎖を決めるが、滋賀特機・改田選手が速攻で4連鎖を決め、2連鎖ダブル、3連鎖と怒涛の速さで追撃し、1ROUND目を制す。2ROUND目も改田選手が綺麗に階段積みを行い、日本電商・村田選手がGTR作り

に手間取った所で、大きな4連鎖を発動で、一矢報いて、1人目を倒す。



20ROUND 連続勝利の日本電商・寺西選手、
ROUND20 勝目を優勝で決めた加藤選手

4thバトル。日本電商は2人目に加藤選手を選択。1ROUND目、いきなり大きな2連鎖ダブルを決めて速攻勝利。後が無くなった滋賀特機・改田選手。2ROUND目。序盤で速攻の連続2連鎖を打つが、日本電商・加藤選手も積み方が早かった。強烈な4連鎖ダブルを成功させ、ゲームセット。

日本電商が、前回大会であと二歩届かなかった優勝に、今大会は圧倒的強さで悲願の制覇を成し遂げた。



今大会のヒロインに躍り出た大活躍の
滋賀特機・改田選手

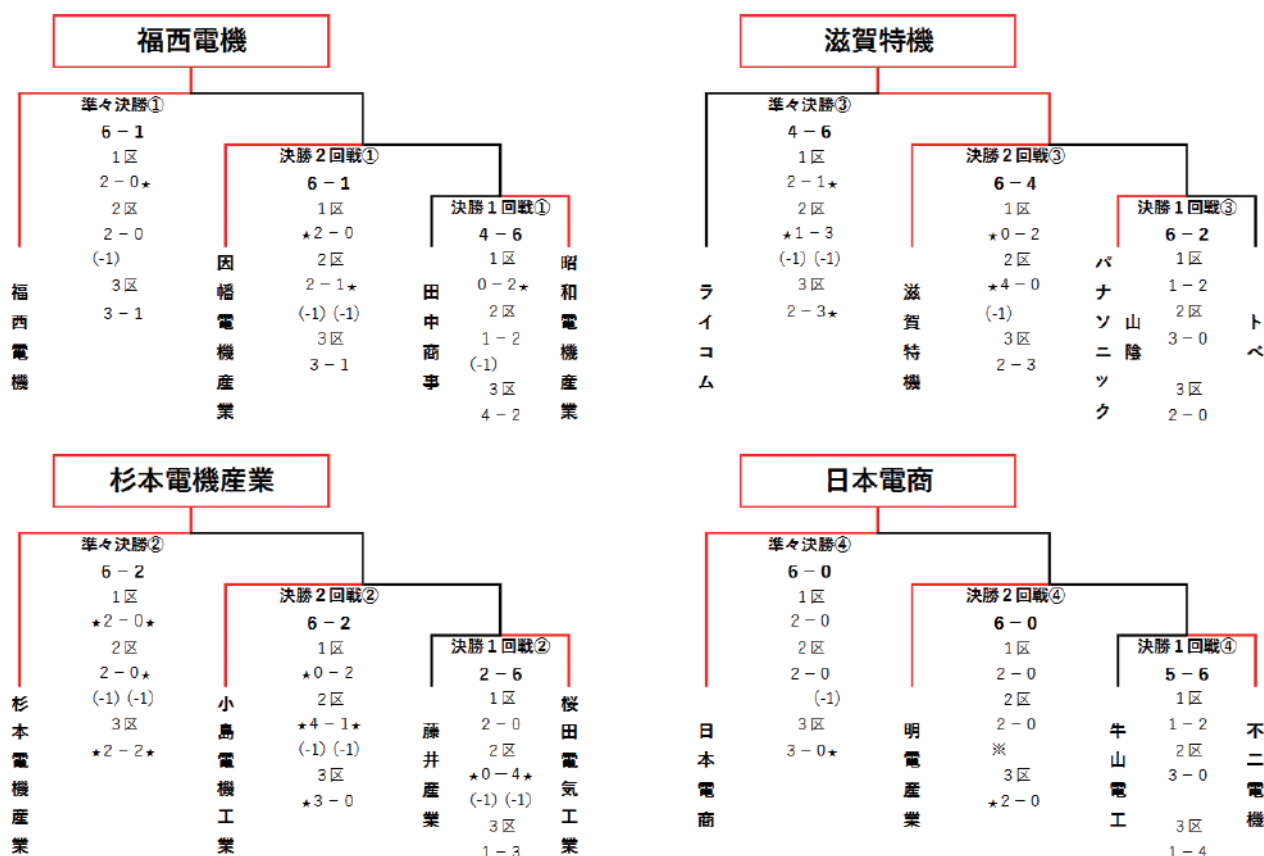
優勝した日本電商の圧倒的対戦成績。
彗星のごとく現れた滋賀特機の
シンデレラ。

予選1回戦〜最終決戦までの5試合全て勝利の完全優勝。本数勝敗は13勝1敗。(加藤5勝0敗。寺西4勝0敗。村田4勝1敗。神藤2勝0敗)ROUND勝利数は、62勝10敗。(加

藤20勝4敗。寺西20勝1敗。村田13勝4敗。神藤9勝2敗)。全員の実力が高かったが、特に、個人成績では、寺西選手が予選1回戦の1ROUND目に敗退した後、そこから20連勝という驚異的な記録を達成。優勝を決めた加藤選手もROUND勝利数で20勝はお見事。リザーブながら活躍した神藤選手もさながら、前回大会で苦汁をなめた村田選手のリベンジ達成も素晴らしかった。勿論、個人成績だけでなく、チームの一体感と総合力の強さも際立った。前回大会、あと二歩で逃しても再度立ち上がり、社内予選を勝ち上がって託された4名が成し遂げた優勝は、「DENZAI CUP」の目的でもある、社員の存在価値を高め、会社の一体感の醸成や士気高揚に繋がったと感じる。

準優勝の滋賀特機は、前回大会初出場ながら最下位。今大会は、その悔しさをバネに優勝を目標とし、会社としてサポートしている滋賀県のプロスポーツチーム「LAKE GAMING (レイクゲーミング)」に指導協力を仰ぎ、今大会、大躍進を遂げた。今後は、滋賀特機と同じようにプロスポーツチームを協賛するチームが増えるのではないかと予想する。特に、大活躍だった改田選手は、山陰パナソニック・村本選手、ライコム・稲葉選手、福

DENZAI CUP ～ROUND 3～ 決勝トーナメント1回戦～準々決勝までの結果 (予選結果をもとに、決勝トーナメントの組み合わせが確定)





実況解説 ALF 様、momoken 様と出場者全員

【DENZAI CUP～ROUND3～ 協賛メーカー】

パナソニック株式会社エレクトリックワークス社様、東芝ライテック株式会社様、三菱電機株式会社様、日東工業株式会社様、大光電機株式会社様、ネグロス電工株式会社様、因幡電機産業株式会社 J APPY 様、他全 13 社。

西電機・荒木選手と、強豪チームの実力派エース達を次々となぎ倒してきたその強さと存在感は、彗星のごとく現れた、シンデレラと評したい程の活躍で、電材業界で働く女性社員へ大きな影響を与えてくれたと感じる。

今大会は、16社中9社14名の女性社員様にご出場頂き、大会も盛り上げて頂き、「電材業界は男女分け隔てなく、楽しく働ける業界」というPRが出来たと感じる。

出場者からは、「今後、初参加を検討している組合員会社様に、「会社・社員どちらにとってもプラスに繋がる」と、自信を持ってオススメ出来る良い大会でした」、「社内のチームメンバーだけでなく、一緒に参加した他社の方々と、熱い時間を共有出来たことから、この業界内での垣根を越えた一体感を感じることが出来ました」、「参加した私自身、仕事で大変な時など辞めたいと思うことがあります、DENZAI CUP の参加が決まってからは練習時間の捻出もあったため普段より忙しかったですが、とても充実しており、辞めたいという気持ちは一切ありませんでした」等の好意的な意見を頂いた。

今後も e スポーツを通じて、多くの方に「電材（DENZAI）」の業界や商材を知って頂き、電材業界の発展に繋げていく。

DENZAI CUP ～ROUND 3～ 準決勝・決勝結果（2025.8.30）



<最終順位>

- | | |
|-----------|-------------|
| 優勝：日本電商 | 9位：山陰パナソニック |
| 準優勝：滋賀特機 | 不二電機 |
| 3位：福西電機 | 11位：昭和電機産業 |
| 杉本電機産業 | 桜田電気工業 |
| 5位：ライコム | 13位：トベ |
| 小島電機工業 | 藤井産業 |
| 7位：因幡電機産業 | 15位：牛山電工 |
| 明電産業 | 田中商事 |

<順位決定戦>

5～8位決定戦

- | | | |
|----------|---------|------|
| ① 因幡電機産業 | 0 - 2 | ライコム |
| | (3-14) | |
| ② 小島電機工業 | 1 - 1 | 明電産業 |
| | (12-11) | |

9～12位決定戦

- | | | |
|----------|----------|----------|
| ① 昭和電機産業 | 1 - 1 | 山陰パナソニック |
| | (11-11) | |
| | 延長 (1-2) | |
| ② 桜田電気工業 | 0 - 2 | 不二電機 |
| | (6-14) | |

13～16位決定戦

- | | | |
|--------|--------|------|
| ① 田中商事 | 0 - 2 | トベ |
| | (2-14) | |
| ② 牛山電工 | 1 - 1 | 藤井産業 |
| | (3-14) | |